

縮小社会研究会



座談会（対面およびオンライン）

日時：2026年4月22日、15時～17時

場所：事務所（定員は先着順15名）

オンライン(zoom)（定員なし）

<https://us06web.zoom.us/j/85460512580?pwd=PqLrfhK0jQAMMdmQCHvjTwy9HI1Uit.1>

パスコード：152608 ミーティング ID：854 6051 2580

ホルムズ海峡封鎖と縮小社会

話題提供：井手 亜里 さん（京都大学名誉教授）

ウクライナ、パレスティナ、ベネズエラ、イランと戦争は世界にますます拡散しています。日本ではこれまで対岸の火事と高みの見物をしていました。しかし、ホルムズ海峡の封鎖によって、石油危機による経済破綻が目の前に迫っています。日本はエネルギーの85%、食糧の62%を海外に依存しています。日本の破局を防ぐ道は、外国と友好関係を結び戦争に巻き込まれないこととエネルギーや食料の自給率を上げることです。といっても、アメリカの同盟国のままでは憲法九条があっても中立を保つのは難しいです。また、資源が乏しく、国土も狭い日本が、自給率を上げるのも至難の業ですが、唯一の方法は消費量を減らす、すなわち縮小社会への道を歩むことです。



井手亜里さん

本座談会では、まずイラン出身の井手亜里さんにイランの歴史やこれまでの経過を話してもらいます。次に日本のエネルギー事情を説明します。それから日本の取るべき道について討論します。

懇親会：座談会終了後、簡単な懇親会を事務所または近隣の食堂で開催します。

参加登録： 会場の定員がありますので、事務局まで、会場参加かオンライン参加をお知らせ願います。また、懇親会参加の有無もお知らせください。

参加費： 会員は無料、非会員は500円

一般社団法人 縮小社会研究会 e-mail: jimukyoku@shukusho.org HP: <http://shukusho.org/>